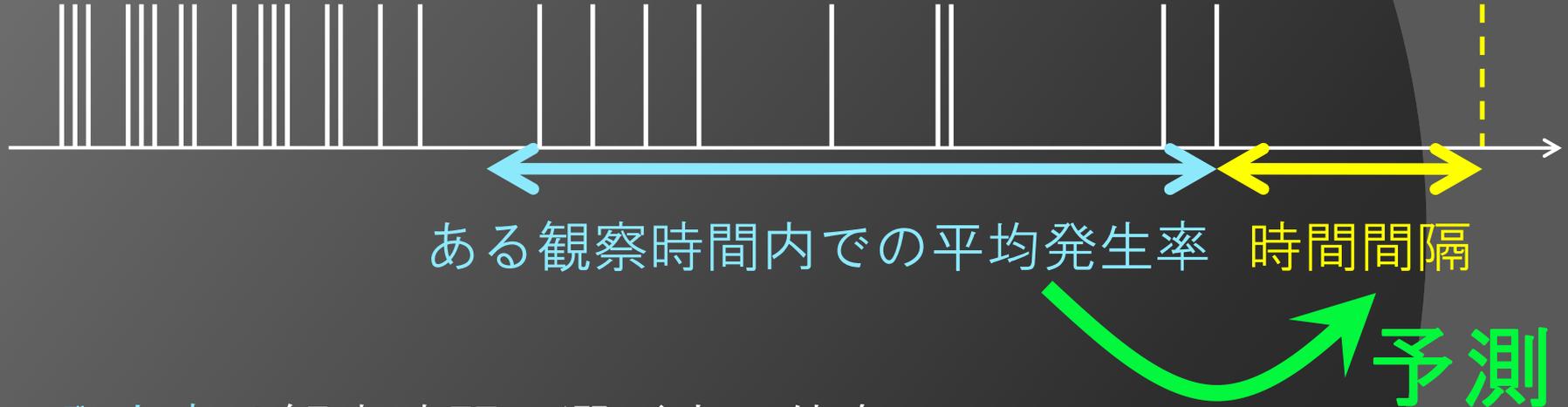


P5-29:地震発生予測に最適な観察時間

近江崇宏（京大理）、Ido Kanter（Bar Ilan Univ.）、篠本滋（京大理）

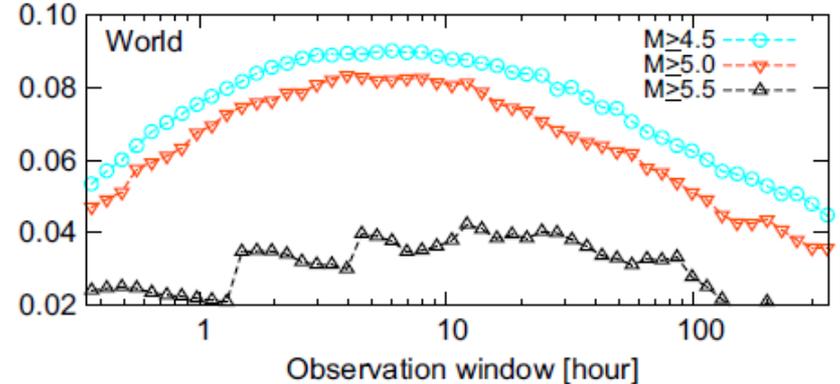
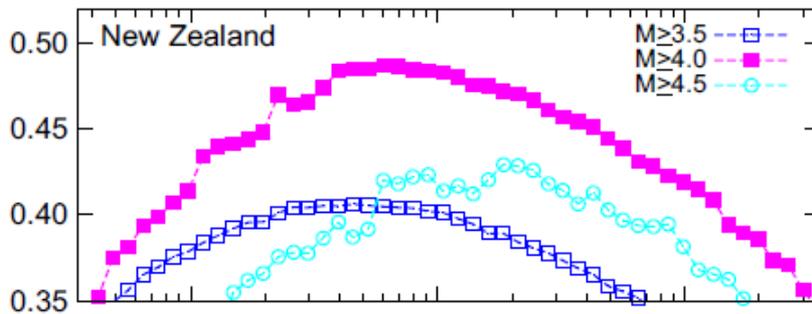
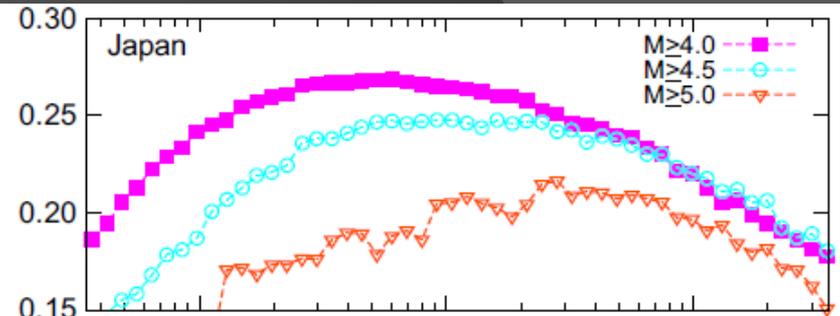
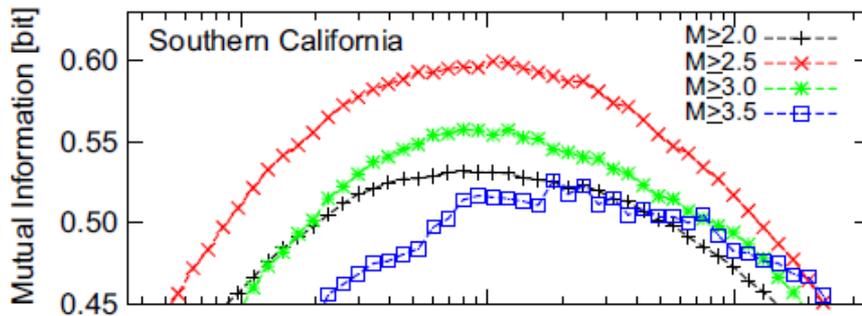
- ・ 将来のイベント発生をどのように予測するか？
- ・ 過去の発生履歴から、将来のイベント発生に強く関連している要因を見つけたい。



発生率は観察時間の選び方に依存

本研究では発生率と時間間隔の相互情報量が最大になるように観察時間の幅を決定

地震時系列にこの方法を適用し、最適な観察時間を選択することができた。



さらにこの最適な観察時間が、場所やマグニチュードの範囲にあまり依存せず**10時間**程度であるということが明らかになった